

平成26年度 学会発表実績

発表者	講演タイトル	形式(口頭・ポスター)	学会名	日時	開催場所
堤 裕昭、小森田智大、一宮睦雄、八里政夫、藤芳義裕	熊本県内のアサリ資源の現状と資源回復のためのアサリ稚貝養殖技術の開発	ポスター	不知火海・球磨川流域圏学会平成26年度研究発表会	H26年5月	人吉市、中小企業大学校
辻 美里、堤 裕昭、小森田智大	菊池川河口域における環境の季節変化がヤマトシジミの個体群動態に与える影響	ポスター	不知火海・球磨川流域圏学会平成26年度研究発表会	H26年5月	人吉市、中小企業大学校
竹中理佐、小森田智大、堤 裕昭	緑川河口干潟におけるホトトギスガイの二次生産量：餌資源の供給過程	ポスター	不知火海・球磨川流域圏学会平成26年度研究発表会	H26年5月	人吉市、中小企業大学校
堤 裕昭、高瀬一郎、西 哲雄	二重旋回流を用いたマイクロ・ナノバブル発生装置の開発とその利用	口頭	混相流シンポジウム2014	H26年7月	札幌市
堤 裕昭	有明海奥部海域の水質および海底環境の変化と諫早湾干拓事業の関係	口頭	日本科学者会議	H26年9月	福岡市、西南学院大学
Hiroaki Tsutsumi	The dike construction in Isahaya Bay causes the changes of the water structure and bottom environment in the inner part of Ariake Bay through the decline of tidal current ?	口頭	The 2nd Asian Marine Biology Symposium	H26年9月	Jeju, Korea
Ryo Orita, Akira Umehara, Tomohiro Komorita, and Hiroaki Tsutsumi	Impact of seasonal occurrence of hypoxia on the spatial distributions of bottom environment and macro-benthic communities	口頭	The 2nd Asian Marine Biology Symposium	H26年9月	Jeju, Korea
Hiroaki Tsutsumi, Tomohiro Komorita, Mutsuo Ichinomiya, Masao Hachiri, Yoshihiro Fujiyoshi	Collapse of short-neck clam harvesting fisheries on the sandy tidal flats in Japanese coast, and development of mass culture techniques of young spat of the clam for the recovery of the harvest	ポスター	The 2nd Asian Marine Biology Symposium	H26年9月	Jeju, Korea
Risa Takenaka, Tomohiro Komorita, Hiroaki Tsutsumi	Secondary production of Asian mussels, Arcuatula (Musculista) senhousia, and supply of food resources to the dense patches of the population in Midori River Tidal Flats, Kyushu, Japan	ポスター	The 2nd Asian Marine Biology Symposium	H26年9月	Jeju, Korea
Tomohiro Komorita, Akira Umehara, Akira Tai, Tohru Takahashi, Hiroaki Tsutsumi	Short-term effect of high-turbidity water discharged from a reservoir of reclaimed land onto Isahaya Bay, Kyushu, Japan	口頭	The 2nd Asian Marine Biology Symposium	H26年9月	Jeju, Korea
堤 裕昭・折田 亮	有明海奥部海域の水質および海底環境の変化と諫早湾干拓事業の関係	口頭	2014年度日本プランクトン学会・日本ベントス学会合同大会	H26年9月	東広島市、広島大学
堤 裕昭、小森田智大、一宮睦雄、八里政夫、藤芳義裕	有明海東部の砂質干潟におけるアサリ (<i>Ruditapes philippinarum</i>) 個体群の現状と資源回復のための稚貝培養技術の開発	ポスター	2014年度日本プランクトン学会・日本ベントス学会合同大会	H26年9月	東広島市、広島大学
折田 亮、小森田 智大、一宮 睦雄、堤 裕昭	貧酸素強度の違いがヒメコノアサリの個体群動態へ及ぼす影響	口頭	2014年度日本プランクトン学会・日本ベントス学会合同大会	H26年9月	東広島市、広島大学
梅原 亮・高橋 徹・河田 仁・富岡典子・小森田智大・折田 亮・竹中理佐・堤 裕昭	諫早湾調整池におけるアオコの優占種変遷に関わる環境要因	口頭	2014年度日本プランクトン学会・日本ベントス学会合同大会	H26年9月	東広島市、広島大学
辻 美里・小森田 智大・堤 裕昭	菊池川河口域における環境の季節変化がヤマトシジミ (<i>Corbicula japonica</i>) の個体群動態に与える影響	ポスター	2014年度日本プランクトン学会・日本ベントス学会合同大会	H26年9月	東広島市、広島大学
竹中理佐・小森田智大・堤裕昭	緑川河口干潟におけるホトトギスガイマットの衰退に伴うマットの鉛直構造の変化および物質循環への影響	口頭	2014年度日本プランクトン学会・日本ベントス学会合同大会	H26年9月	東広島市、広島大学
小森田智大、堤 裕明、門谷 茂	北海道東部の沿岸潟湖におけるアサリの炭素・窒素安定同位体比と窒素のマスバランスを組み合わせた食物起源の推定	ポスター	2014年度日本プランクトン学会・日本ベントス学会合同大会	H26年9月	東広島市、広島大学
堤裕昭、小森田智大、一宮睦雄、藤芳義裕	オゾン・マイクロ・ナノバブル発生装置および紫外線LED照射装置を用いたアサリ (<i>Ruditapes philippinarum</i>) 稚貝の人工大量培養システムの開発	口頭	平成27年度日本水産学会大会	H27年3月	東京、東京海洋大学
小森田智大・竹中理佐・河内明日香・島田小愛・堤 裕昭・田井 明	砂質干潟に優占する懸濁物食性二枚貝類研究の現状と展望	口頭 (シンポジウム)	2014年度日本海洋学会秋季大会	H26年9月	長崎市、長崎大学
小森田智大・梶原瑠美子・門谷 茂・堤 裕昭	安定同位体比と生元素のマスバランス解析の融合：アサリは何を摂餌しているのか？	口頭 (シンポジウム)	平成27年度日本水産学会大会	H27年3月	東京、東京海洋大学
諸熊孝典、多治見誠亮、高日新也、一宮睦雄、川崎信司	八代海湾奥部ノリ漁場における栄養塩環境とノリ色落ち原因プランクトンの動態	ポスター	不知火海・球磨川流域圏学会平成26年度研究発表会	H26年5月	人吉市、中小企業大学校
徳永吉弘、原口浩一、八里政夫、一宮睦雄	芦北町佐敷干潟におけるアサリ資源の季節変動	ポスター	不知火海・球磨川流域圏学会平成26年度研究発表会	H26年5月	人吉市、中小企業大学校
徳永吉宏、原口浩一、一宮睦雄、堤裕昭、八里政夫	八代海佐敷干潟のアサリ個体群動態と餌生物の推定アサリの安定同位体	口頭	2014年度日本海洋学会秋季大会	H26年9月	長崎市、長崎大学
Mutsuo Ichinomiya, Akira Kuwata	Seasonal variation of the Parmales assemblage in the Oyashio region, western North Pacific.	ポスター	The 2nd Asian Marine Biology Symposium	H26年9月	Jeju, Korea
Akira Kuwata, Mutsuo Ichinomiya, Shinya Yoshikawa, Masanobu Kawachi, Kenji Saitoh, Naoki Sato, Ken Sawada, Yoji Nakamura, Daniel Vaulot	Exploring the evolutionary link between Parmales and the success of diatoms in marine ecosystems.	口頭	International meeting of Association for the Science of Limnology and Oceanography.	H26年2月	Granada, Spain
一宮睦雄、桑田晃	親潮域および親潮一黒潮混合域におけるバルマ藻群集の季節変化	口頭	2015年度日本海洋学会春季大会	H26年3月	東京、東京海洋大学
山田和正、桂大貴、佐藤晋也、神谷充伸、一宮睦雄、桑田晃、長里千香子、本村泰三、大城香、吉川伸哉	バルマ藻 <i>Triparma laevis</i> NIES-2565 のプロトプラストを用いた珪酸質殻構築過程の解析	口頭	日本藻類学会第39回大会	H26年3月	福岡市、九州大学
中原浩貴、森太郎、真苺尚登、松崎弘美、松添直隆	非病原性 <i>Ralstonia solanacearum</i> を利用したトマト青枯病防除の有効性	ポスター	園芸学会平成26年度秋季大会	H26年9月	佐賀、佐賀大学
江口皓一、上村拓也、松添直隆	ナス果実の機能性成分に与える栽培温度の影響	ポスター	園芸学会平成26年度秋季大会	H26年9月	佐賀、佐賀大学
栗屋直子、松添直隆	ミニトマトの果実成分に与える加熱温度の影響	ポスター	園芸学会平成26年度秋季大会	H26年9月	佐賀、佐賀大学
足立里奈、梶原真悟、横山莉奈、近藤謙介、安澤、松添直隆	異なる環境条件が塩生植物 <i>Suaeda</i> 種の生育と無機成分吸収に及ぼす影響	ポスター	園芸学会平成26年度秋季大会	H26年9月	佐賀、佐賀大学
中山理恵、中嶋名菜、北野直子、松添直隆	ブロッコリーの異なる4部位におけるビタミンC含量および加熱処理による総ビタミンC残存量	ポスター	園芸学会平成26年度秋季大会	H26年9月	佐賀、佐賀大学
宮沢良行・丸山篤志・井上昭夫	The 7th International Conference on the Global Water and Energy Cycle	ポスター	The 7th International Conference on the Global Water and Energy Cycle	2014年7月	The Netherlands
井上昭夫・永野美徳・高木正博・大槻恭一	阿蘇地方のヒノキ人工林における遮断率の観測 (I) 試験地の設定	口頭	第70回九州森林学会	2014年10月	佐賀大学
井上昭夫・宮沢良行・丸山篤志	阿蘇地方の針葉樹人工林における蒸発散のシミュレーション	口頭	森林計画・計測における統計理論の応用に係る若手研究集会	2014年12月	統計数理研究所
宮沢良行・丸山篤志・井上昭夫	Transpiration of shrub species, <i>Alnus firma</i> under changing atmospheric environments in montane area, Japan	ポスター	AGU Fall Meeting 2014	2014年12月	San Francisco
丸山篤志・宮沢良行・井上昭夫	Estimation of rainfall interception in grassland using eddy flux measurements	ポスター	AGU Fall Meeting 2014	2014年12月	San Francisco
小林淳、小森田智大、石橋弘志、有菌幸司、古賀実	有明海の河口域におけるポリ塩化ビフェニルの食物網蓄積モデルの構築と検証	ポスター	第23回環境化学討論会	H26年5月	京都大学
川中理可、小林淳、石原史隆、櫻井健郎、小森田智大、石橋弘志、有菌幸司、古賀実	汽水域に棲息する多毛類のポリ塩化ビフェニルの取込み経路と体内動力学	ポスター	第23回環境化学討論会	H26年5月	京都大学
石原史隆、小林淳、小森田智大、石橋弘志、有菌幸司、古賀実	魚類におけるポリ臭素化ジフェニルエーテルの体内分配に及ぼす代謝の影響	ポスター	第23回環境化学討論会	H26年5月	京都大学
伊牟田優希、小林淳、小森田智大、山田勝雅、石橋弘志、有菌幸司、古賀実	大牟田川河口域における残留性有機汚染物質の食物連鎖蓄積について	ポスター	第23回環境化学討論会	H26年5月	京都大学
前田佳貴、伊牟田優希、石原史隆、中島尚哉、小林淳、小森田智大、石橋弘志、有菌幸司、古賀実	有明海河口域における有機フッ素化合物の生物蓄積	ポスター	第23回環境化学討論会	H26年5月	京都大学
高岡千種、小本ひかる、坂井隼、小林淳、内田雅也、古賀実	抗菌剤トリクロサン・トリクロカルバンのヒメダカの初期生活段階に対する毒性評価	ポスター	第23回環境化学討論会	H26年5月	京都大学
櫻井健郎、芹澤滋子、小林淳、児玉圭太、李政勲、牧秀明、今泉圭陸、鈴木規之、堀口敏宏、白石寛明	東京湾に流入する淡水中のPFOS およびPF0A 濃度の経年変化 (2004-2010)	口頭	第23回環境化学討論会	H26年5月	京都大学